

お知らせ

第8回フローインジェクション分析研究会講演会

主催 フローインジェクション分析研究会
共催 日本分析化学会東北支部
日本化学会東北支部
日時 1月19日（火）～ 20日（水）
会場 東北大学工学部青葉記念会館（仙台市荒巻字青葉）

プログラム

1月20日（水）

— 10:00 ～ 11:45 —

1. FIA法の工程管理分析への応用 —銅、鉄およびカドミウム—
（同和鉱業）清水博司・村上 学
2. FIAによる分析法の組立て —スイケンシャルマルチ、サイマルタニアスマルチ化への試み—
（日立計測器事業部）保田和雄
3. 流れ分析法としてのHPLCと誘導体化試薬の機能（東北大工）
星野 仁

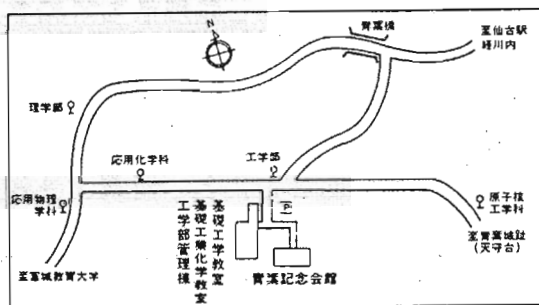
昼休み — 11:45 ～ 13:10 —

— 13:10 ～ 15:30 —

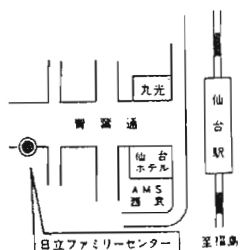
4. フローインジェクション分析法と有機試薬
（名工大）和田弘子
5. 流れ分析と容量分析（九大工）石橋信彦
6. 総合討論： 流れ分析とその機能
司会 （東北大工）四ツ柳隆夫

- 懇親会 1月19日(火) 18時～ 東北大学工学部青葉記念会館、有機試薬セミナー(19日午後、同所にて開催)と合同にて開催
- 付設展示会 FIA関連メーカーからのカタログ展示が予定されています。
- 参加費 講演会: 主催及び共催学会会員は1,000円
 その他の方は、2,000円(要旨集代を含む)
 懇親会: 3,000円
- 参加申込 当日会場で受け付けます。
- 連絡先 〒980 仙台市荒巻字青葉
 東北大学工学部応用化学科
 四ツ柳隆夫先生 [TEL. 022-222-1800(内線4376)]
 又は、星野 仁先生 [同上 (内線4377)]
- 交通 仙台駅から市バス工学部行き、青葉城趾循環、または青葉台行きにて工学部前下車(所要時間約15分)

案内図



市営バスのりば



市営バス 青葉通日立ファミリーセンター前(●印)

| のりば | 行先 |
|-----|--------------|
| 43 | ○理学部経由工学部 |
| | ○工学部経由青葉城趾循環 |
| 44 | ○工学部経由宮教大 |
| | ○理学部経由青葉台 |

- バスをご利用の場合は「工学部」で下車徒歩2分、建物の目印はシンボルマークの付いた建物です。
- タクシーをご利用の場合は、仙台駅前から1,200円程度かかります。

第9回フローインジェクション分析研究会講演会

(予告)

時期：昭和63年7月上旬

場所：大阪府立大学工学部

(〒591 大阪府堺市百鳥梅町4-804)

照会先：大阪府立大学工学部応用化学教室

和佐 保先生または八尾俊男先生

(電話 0722-52-1161 内線 2302)

詳細は日本分析化学会機関誌「ぶんせき」1988年第3号の会告欄でお知らせいたします。

FIA研究会会誌Vol. 5, No. 1への投稿記事の募集

事務局では下記の記事の御投稿をお待ちしております。

巻頭言……最近考えておられることをまとめる。

指 標……研究の動機や展望、その他FIAにまつわる話題について肩のこらない記事。1または2ページ

トピックス……最近の他研究者による研究論文の紹介

始めにタイトルと執筆者名所属を入れる。末尾に原著を明示すること。

研究報告……自分のオリジナルな研究結果をのせる報文。(和文または英文)

タイトルのあとに氏名、所属、連絡先を入れる。(タイトルはできれば倍角で入れる。)

和文報文の場合には、その後に英文アブストラクト(タイトル、著者名、所属、連絡先、アブストラクト)を入れ、本文にはいる。

論文末に引用文献があればのせる。

送付した日を西暦で最終ページに受理日として括弧でくり入れる。5~10ページ

総 説……FIAの中の一つの分野についてレビューを行う。

FIA全部にわたらないように注意。また著者の研究内容だけでなく、関連する他人の文献も含める。10ページ程度

表題と著者名、所属、連絡先は研究報文に準じて記入する。

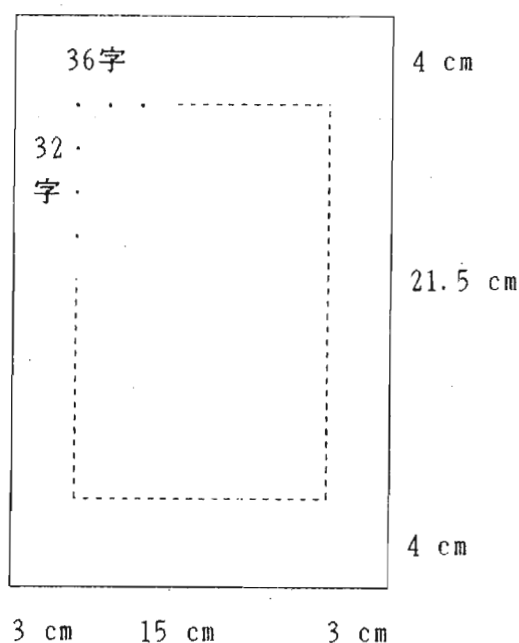
体裁については執筆上の注意をご覧の上、機関の会誌を御参考下さい。

原稿締め切りは4月末日ですが、投稿ご希望の方は早めにタイトルを事務局までお知らせ下さい。

原稿執筆上の注意

- 著者から提出された原稿(A4)をそのままオフセット(B5へ縮小)致します。タイプまたはワープロを用いて、下記書式(白紙)で原稿を作成して下さい。ワープロの場合は16ドット以上(原則として全角)でプリントしてください。表題(和文)はできれば倍角です。
- 書式について(ワープロ)

A4の用紙



左は標準例を示したもので、必ずしも厳密にお守りいただく必要はありません。

当方にて A4 から B5 に縮小して印刷、製本を行います。

FIA研究会会誌Vol.5, No.1への広告への募集

事務局では下記の要領で会誌への広告を募集しています。

記

広告原稿：そのままオフセット印刷（モノクロ写真製版、B5サイズ）で
きるもの

広告料：1ページにつき（1号と2号）で3万円

原稿締切：1988年4月30日

投稿原稿及び広告原稿送付先

〒812 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学理学部化学教室内

フローインジェクション分析研究会事務局

与座 範政 宛

電話 092-641-1101（内線 4233）

昭和61年度フローインジェクション分析研究会収支決算書

収入の部

| | |
|----------------|-------------|
| 昭和61年度繰越金 | 571,560 円 |
| 昭和59、60年度会費未納金 | 202,000 円 |
| 昭和61年度会費 | 1,138,000 円 |
| 昭和61年度会誌広告代 | 150,000 円 |
| 講演会剰余金 | 30,000 円 |
| バックナンバー代その他 | 12,000 円 |
| 利 息 | 6,588 円 |
| 計 | 2,110,148 円 |

支出の部

| | |
|-------------|-------------|
| 会誌発行費 | 558,730 円 |
| 講演会補助金 | 256,670 円 |
| 世話人会会議費 | 90,000 円 |
| 事務経費 | 348,346 円 |
| 昭和62年度への繰越金 | 856,402 円 |
| 計 | 2,110,148 円 |

上記の通り相違ありません。

昭和61年12月31日

監査 九州大学

樽 谷 俊

